



# 岐阜北週報

2月 世界理解推進月間

□題 字	波多野 光裕	□会 長	波多野 光裕	
□例 会	毎週水曜	□副会長	長野 鉄司	2011-2012
□会 場	岐阜都ホテル	□幹 事	松野 秀計	No.1432
		会報委員長	西垣 康紀	12.2.1 発行

前回の記録	本日の予定	次回の予定
第 1431 例会 1/25(水) 臨時総会 (補正予算承認) 100万\$ 担当: 会長・幹事	第 1432 例会 2/1(水) 慶祝行事 クラブフォーラム (8) 100万\$ 担当: 国際奉仕委員会	第 1433 例会 2/8(水) 職場例会 例会変更:「石金」にて13:30から 担当: 職業奉仕委員会

## 会長挨拶 【波多野 光裕 会長】

お正月も、あっという間に25日になり、あとわずかとなりました。お正月の定番料理といえば「お雑煮」です。餅の形や汁、具の種類にいたるまで、地域や家庭毎に千差万別です。

お雑煮に入れる餅は、石川県金沢～岐阜県高山～岐阜県関ヶ原～三重県四日市～和歌山県新宮を分岐ラインに、西は主に丸餅、東は角餅を使う傾向があるということです。関西では、昔から「円満」を表す縁起物の丸餅が使われ、一方江戸時代に人口が急増した江戸では、一度にたくさん作れる「のし餅」を切った角餅が考案され、江戸の文化を受けた土地に広まったといわれます。

汁の種類分布傾向は、角餅地域はおもにすましの汁です。京都の文化を受けた土地は白味噌が主流ですが、山間部や日本海側では赤味噌を使うところもあります。西日本ですましの地域は、参勤交代で江戸の文化を取り入れ、古風の丸餅と融合させたといえます。また、出雲地方などでは小豆汁のお雑煮を食す地域もあります。

具は、その土地の産物が入るなど、地域の特徴が色濃く出ています。北海道と沖縄には元々雑煮食文化はありませんが、現在では北海道は道外からの移住者によって広められており、沖縄ではお雑煮の代わりにナカミ汁（モツ煮）などが食されているということです。

## 出席報告

会員数: 31名  
出席数: 25/31  
出席率: 80.65%  
欠席者: 6名 (出席免除 4名 93.55%)  
来訪者: 郡上長良川RC 寺田澄男様

## ニコニコBOX (敬称略)

安藤武司: 補正予算承認の件、ご審議よろしくお願  
いします。  
相宮貞雄: 今日も元気で。

## 報告事項 (敬称略)

○I.G.M報告 永瀬章

1月20日18時30分から都ホテルにてI.G.Mを開催しました。参加者は、永瀬、前田、竹村、久世、小島、河村、水川会員です。

テーマは職業奉仕の推進ということで、自分の職業をまっとうし税金を納めることが重要ということでした。さらにロータリアンは、納税はあたりまえのことで、社会に奉仕する必要があるという意見がでました。

参加された会員のほとんどが資格の必要な職業に就いておられ、公正な仕事をしていきたいとのことでした。また、ボランティアで裁判所の調停委員をされている方や、不正を頼まれても断固として断っているという意見も出ました。

また、健康の大事さについて話が盛り上がりま  
した。

**報告事項（敬称略）**

○職業奉仕委員会 永瀬章

2月8日13時30分から、私の職場である「石金」で行います。また、国際ロータリー第2630地区職業奉仕委員の岩田勝美様に卓話を頼んでありますので、楽しみにしてください。

また時間のある方は、温泉に入ってゆっくりしてからお帰りください。

**補正予算承認（敬称略）**

会長：幹事



松野幹事から、出席率が80.65%であり総会が成立していることが告げられ、波多野会長が議長に就き、安藤会計から、補正予算案の説明が行われました。

また、予算案のほかに、創立記念基金や退職積立金などで別々な通帳となっていたものを統合したことが報告された。

補正予算案については、会員から異議を唱える者もなく、満場一致で承認された。

**次回例会のご案内**

第1433回 2月8日（水）

職場例会

例会変更：「石金」にて13：30から

担当：職業奉仕委員会

会報・広報担当 西垣康紀